

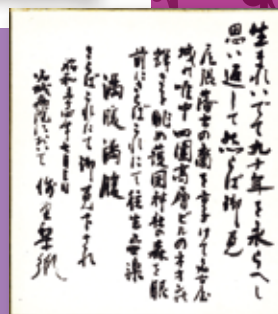
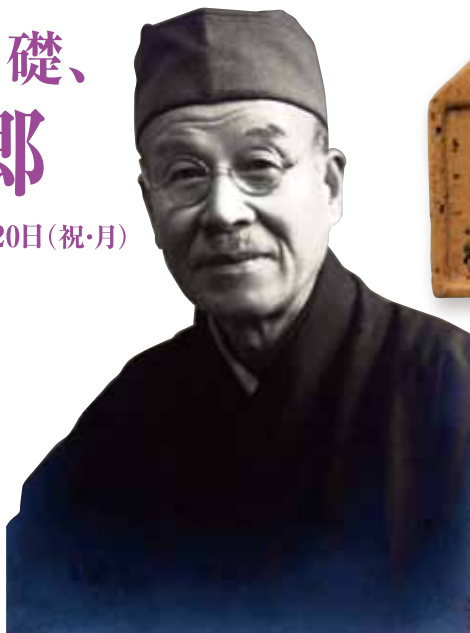
浅野梨郷は、明治22年に名古屋市中で生まれました。幼いころから歌をはじめ、県立第一中学校（現旭丘高校）を経て、東京外国語学校（現東京外国語大学）に進み英語を学びました。正岡子規の弟子にあたる伊藤左千夫に師事し、歌誌「アララギ」の第三号から出詠を始め、斎藤茂吉や土屋文明らとともに研鑽をつみました。鉄道省などに勤務した後、43歳で名古屋に戻ってから、中部日本歌人会委員長、歌誌「武都紀」の代表を務め、多くの後進を育成しました。昭和44年勲五等瑞宝章を受勲、昭和54年には徳川園内に歌碑が立てられ、同年89歳で生涯を終えました。

昨年、浅野梨郷に関する資料が名古屋市中に寄贈され、現在は文化のみち二葉館で所蔵しています。今回の企画展では、収蔵される作品に加えて、浅野家が所蔵する書簡類も併せて展示します。浅野梨郷は、伊藤左千夫をはじめとする「アララギ」を代表する歌人のみならず、北原白秋、若山牧水、土岐善麿、佐佐木信綱といった、近代短歌を代表する歌人たちと深く交流をしました。

今回は、名古屋歌壇と中央歌壇とが深いつながりをもっていたことを、貴重な所蔵品の数々とともに紹介します。

名古屋歌壇の礎、浅野梨郷

平成27年6月16日(火)～7月20日(祝・月)



随筆集
『糸ぐるま』



直筆原稿

辞世

トークイベント

平成27年6月27日(土) 13:00～15:00

会場:文化のみち二葉館 1階大広間

※当日先着順自由席

●記念講演

「浅野梨郷のいた時代 初期『アララギ』をめぐる」 講演:大辻 隆弘

●パネルディスカッション

「名古屋歌壇の礎、浅野梨郷」

パネリスト:大辻隆弘 鈴木竹志(中部日本歌人会副委員長)
吉川幸子(中部日本歌人会役員)

司会:小塩卓哉(中部日本歌人会委員長)

ゲスト:細野君恵(武都紀歌会) 浅野治(浅野梨郷孫)

●浅野梨郷顕彰短歌大会表彰式 15:00より



大辻隆弘(おおつじたかひろ)

1960年三重県生まれ。1986年「未来」短歌会に入会し岡井隆氏に師事。歌集『水廊』『デブス』『汀暮抄』など、歌書は『岡井隆と初期未来』『アララギの脊梁』などがある。現在「未来」選者。現代歌人協会会員、現代歌人集会理事、中部日本歌人会副委員長。

浅野梨郷顕彰短歌大会

応募要項は文化のみち二葉館ホームページをご覧ください。

<http://www.futabakan.jp/>

◆応募締切:平成27年5月12日(火)

受賞作は「名古屋歌壇の礎、浅野梨郷」展開催期間中に掲示されます。

主催:中部日本歌人会

後援:文化のみち二葉館 中日新聞社 協賛:短歌研究社

関連企画

主催・お問い合わせ

文化のみち二葉館
【名古屋市中区旧川上貞奴邸】

〒461-0014

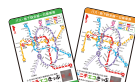
名古屋市中区榑木町3丁目23番地

Tel, Fax 052-936-3836

<http://www.futabakan.jp/>

「ドニエツキッぷ」「一日乗車券」

を利用してご入館の方は入館料割引 一般200円→160円



交通のご案内

- なごや観光ルートバス「文化のみち二葉館」下車
- 市バス「飯田町」下車、北に徒歩2分
- 基幹バス2号「白壁」下車、南に徒歩5分
- 地下鉄桜通線「高岳」下車、2番出口より北に徒歩10分
- 名鉄瀬戸線「尼ヶ坂」下車、南に徒歩12分

※駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

